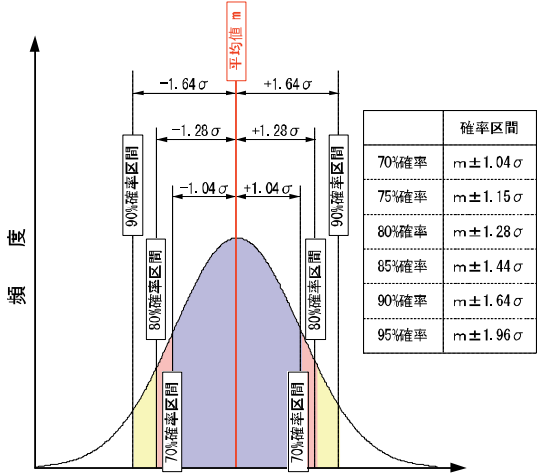


(参考) ロックフィルダムにおける浸透量管理基準の検討事例紹介

図表番号	図表名称
44	今後の管理規定(浸透流量管理基準)の検討 浸透流量目安値(包括線)に対する 管理基準範囲(許容範囲)の検討(1/2)



先に試験湛水後(H26.10/01~H27.12/31)の浸透流量観測結果(降雨浸透流量排除)から定めた【目安値(包括線)】に対し、同観測結果の差分について、そのバラツキ程度を検討した。

【目安値(包括線)】は、貯水位を変数とする一次式(ただし貯水位レベルによって場合分けあり)によって算定されるが、その浸透流量観測結果の貯水位条件に該当する【目安値(包括線)】を算定し、以下の式により各観測結果の差分 δ を算定した。

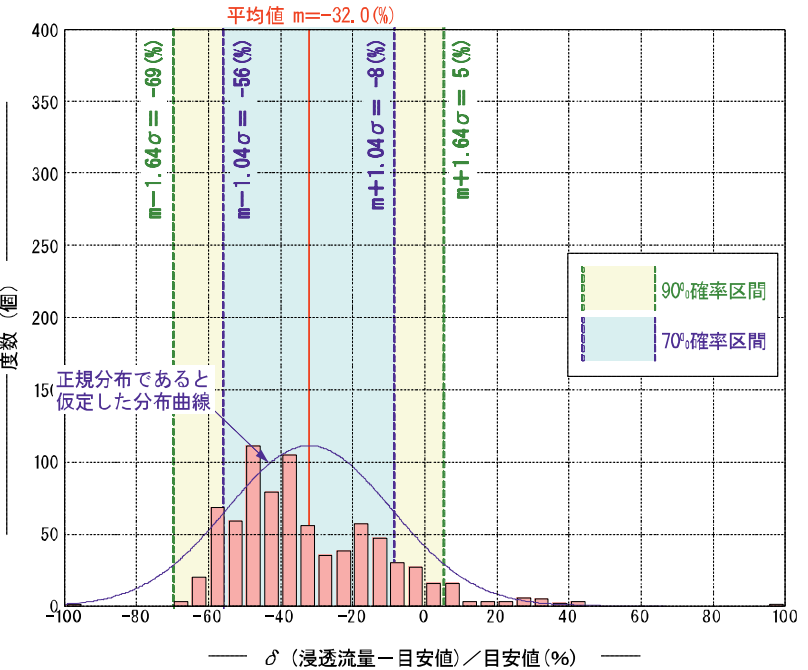
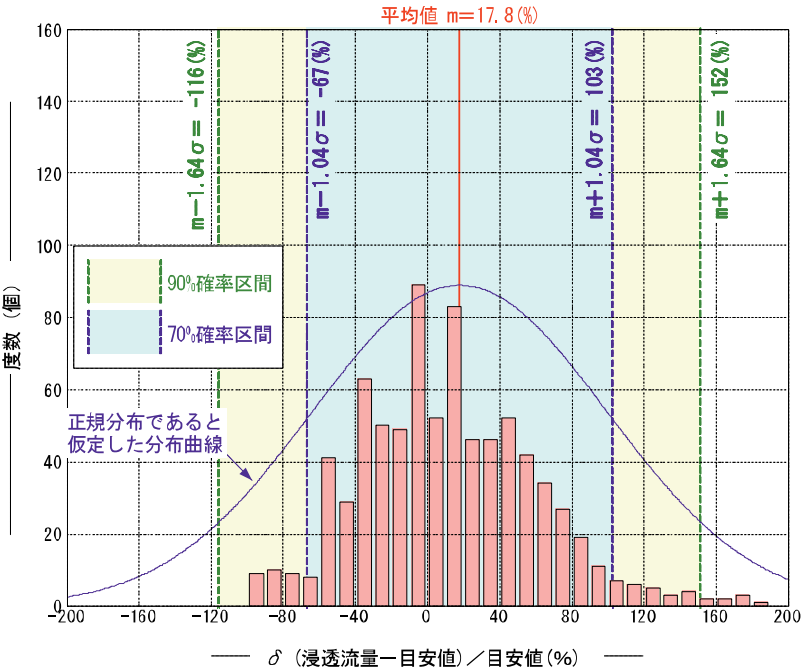
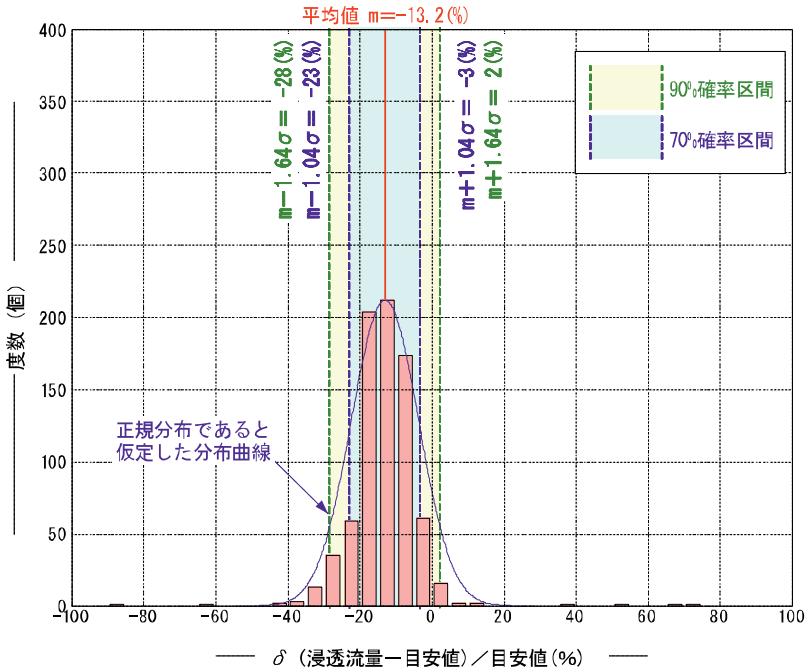
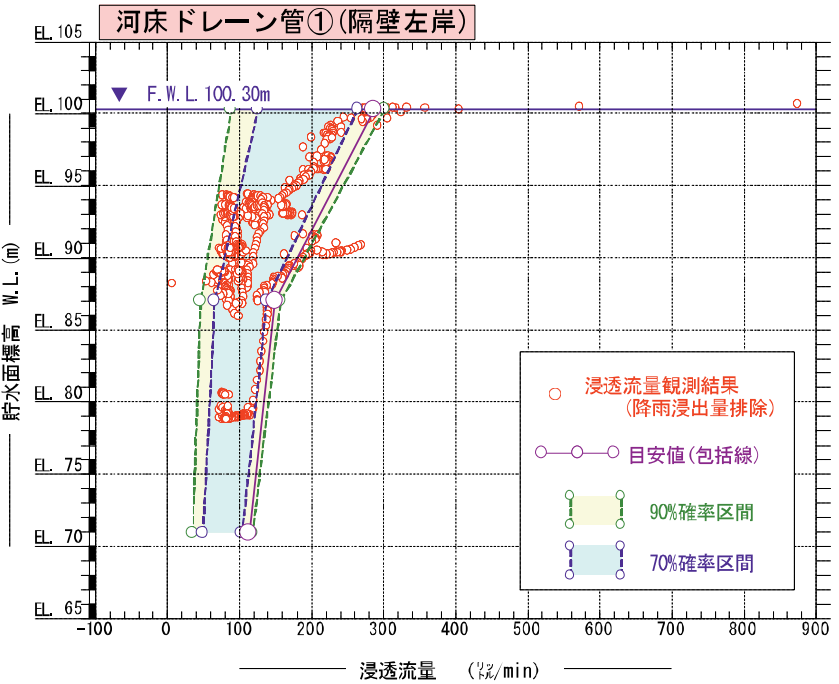
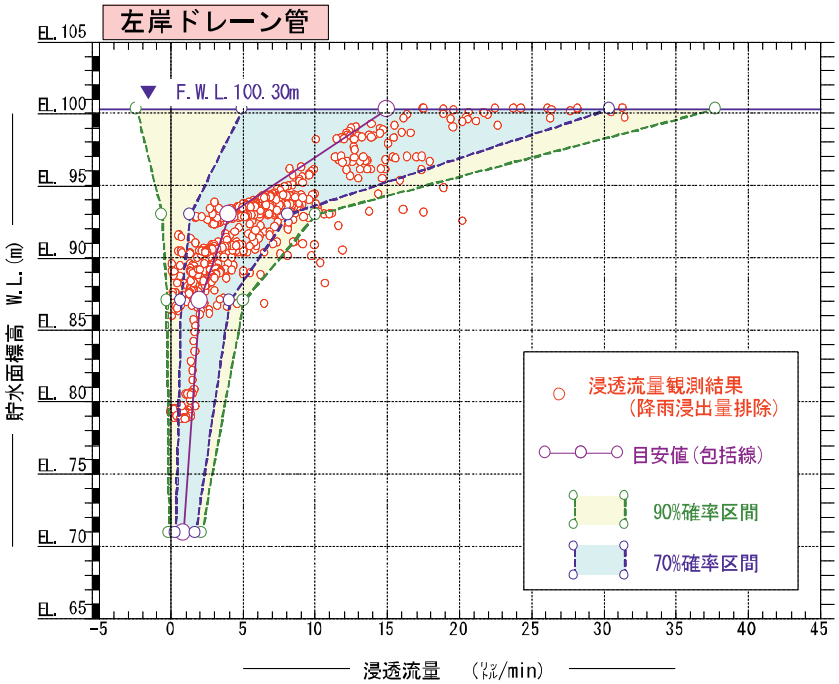
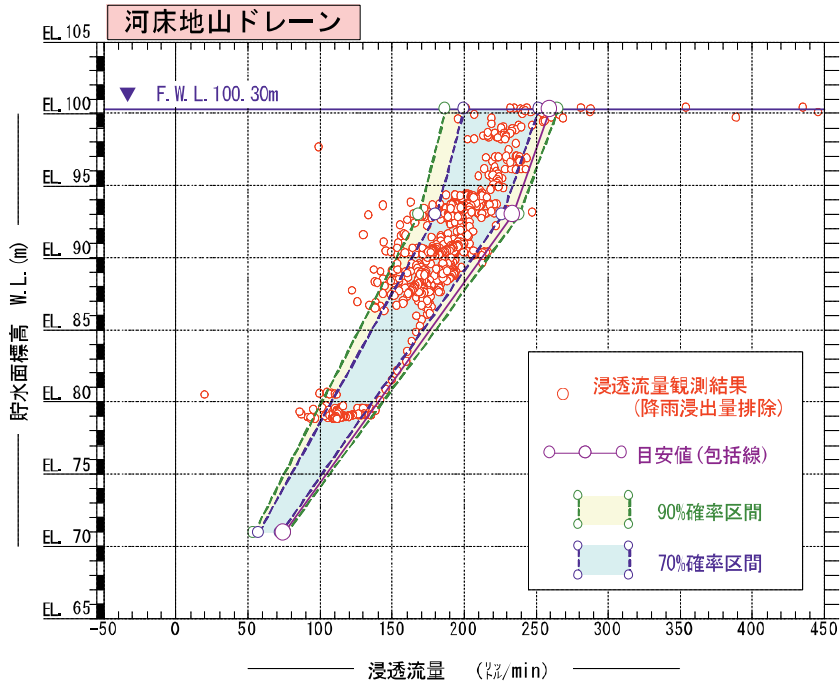
$$\delta = \frac{Q_e - Q_T}{Q_T} \times 100 (\%)$$

Q_e : 浸透流量観測結果(降雨浸透流量排除)
 Q_T : 貯水位によって算定した目安値(包括線)

すなわち、その貯水位条件における目安値(包括線)に対し、観測値の超過分はどの程度の割合なのか、もしくは、どの程度割合の不足分なのかについて、試験湛水実施期間中に得られた観測結果それぞれについて算定した。

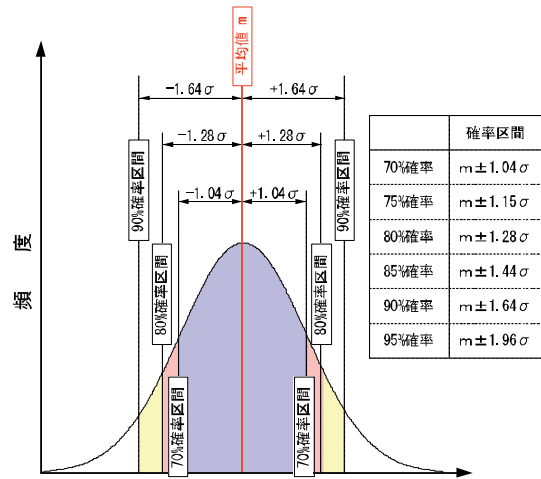
本図中の下段のヒストグラムは、各観測結果の δ のバラツキ程度を表したものである。

平均値 m 、および標準偏差 σ から【90%確率区間】、および【70%確率区間】を算定し、同ヒストグラム中に示した。また、上段の貯水位~浸透流量の相関図中にも、これら各確率区間で算定される流量の範囲を着色して示した。



(参考) ロックフィルダムにおける浸透量管理基準の検討事例紹介

図表番号	図表名称
45	今後の管理規定(浸透流量管理基準)の検討 浸透流量目安値(包括線)に対する 管理基準範囲(許容範囲)の検討(2/2)



先に試験湛水後(H26.10/01~H27.12/31)の浸透流量観測結果(降雨浸透流量排除)から定めた【目安値(包括線)】に対し、同観測結果の差分について、そのバラツキ程度を検討した。

【目安値(包括線)】は、貯水位を変数とする一次式(ただし貯水位レベルによって場合分けあり)によって算定されるが、その浸透流量観測結果の貯水位条件に該当する【目安値(包括線)】を算定し、以下の式により各観測結果の差分 δ を算定した。

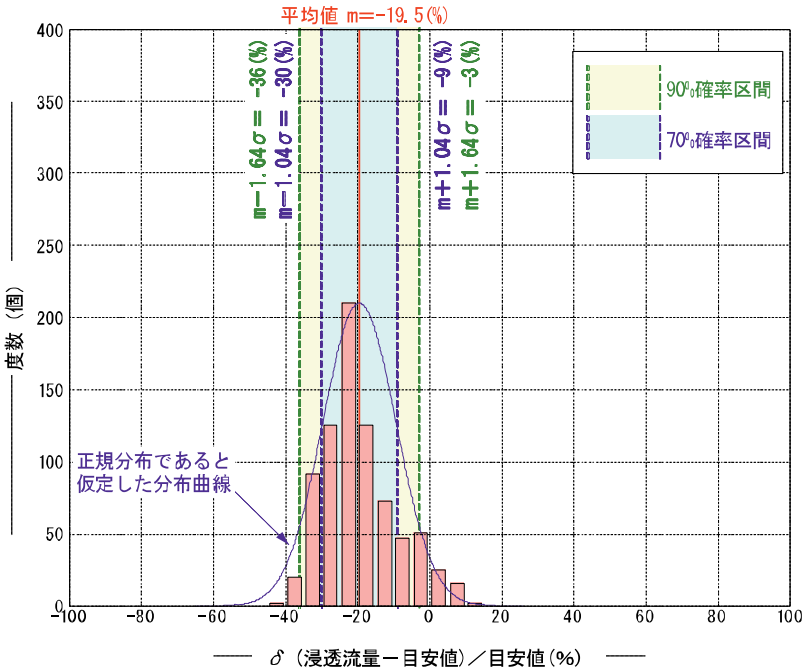
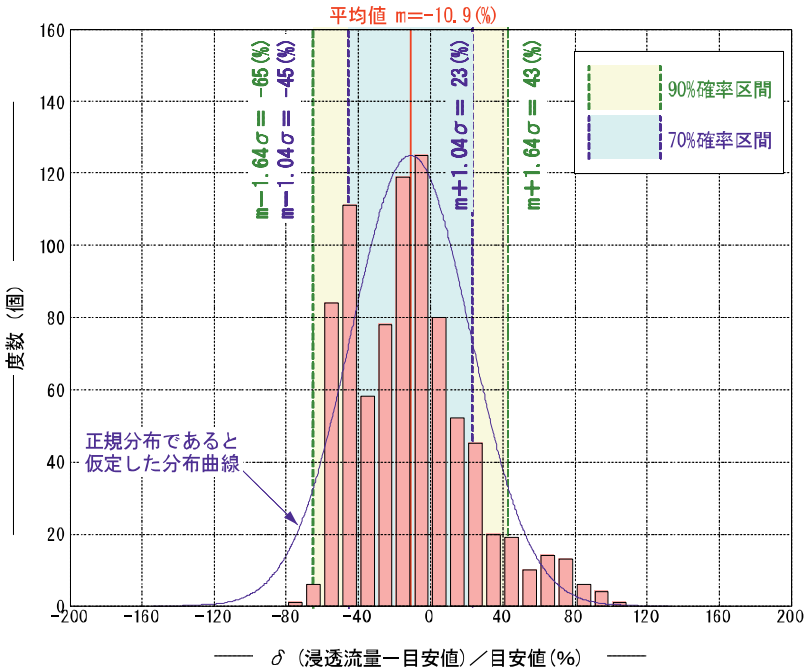
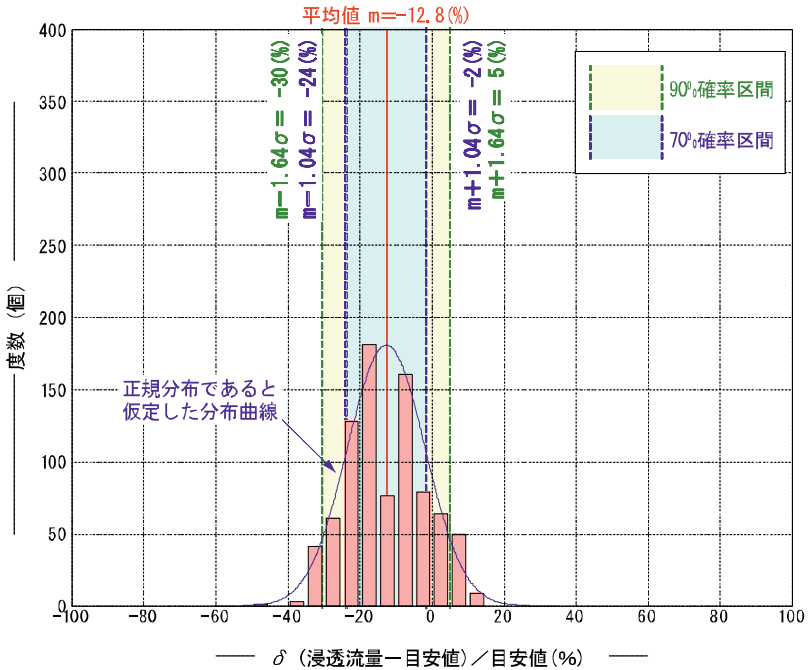
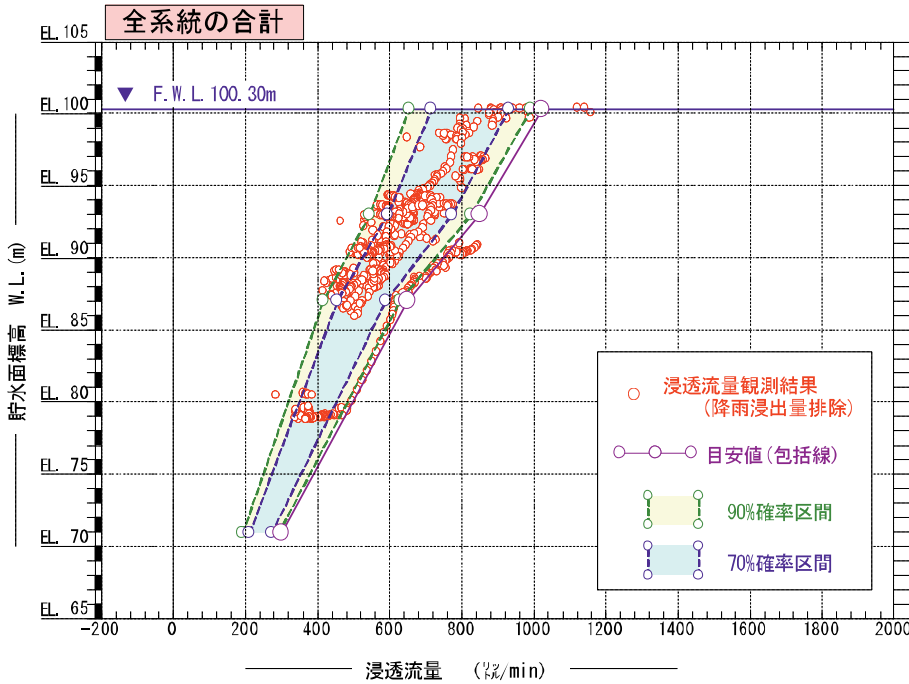
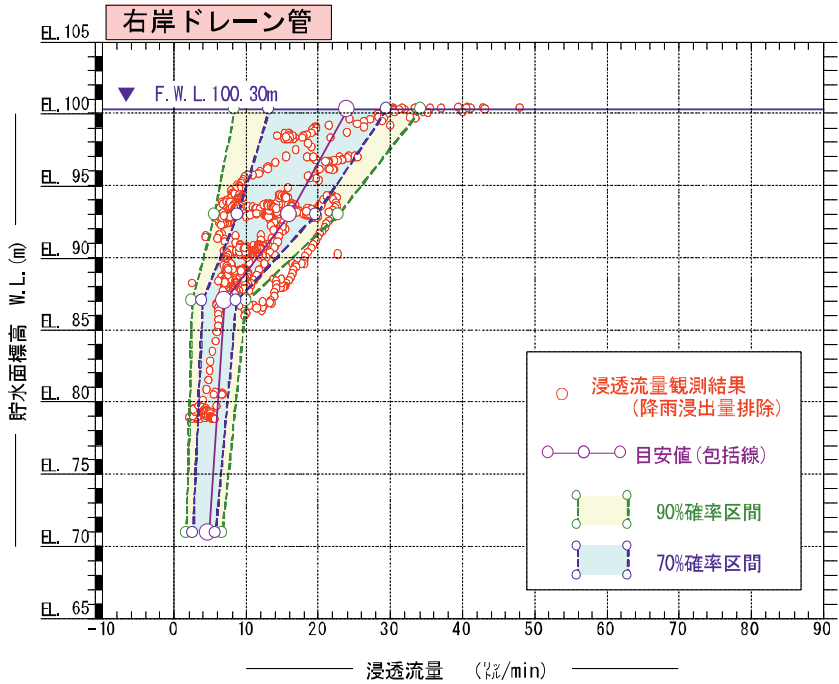
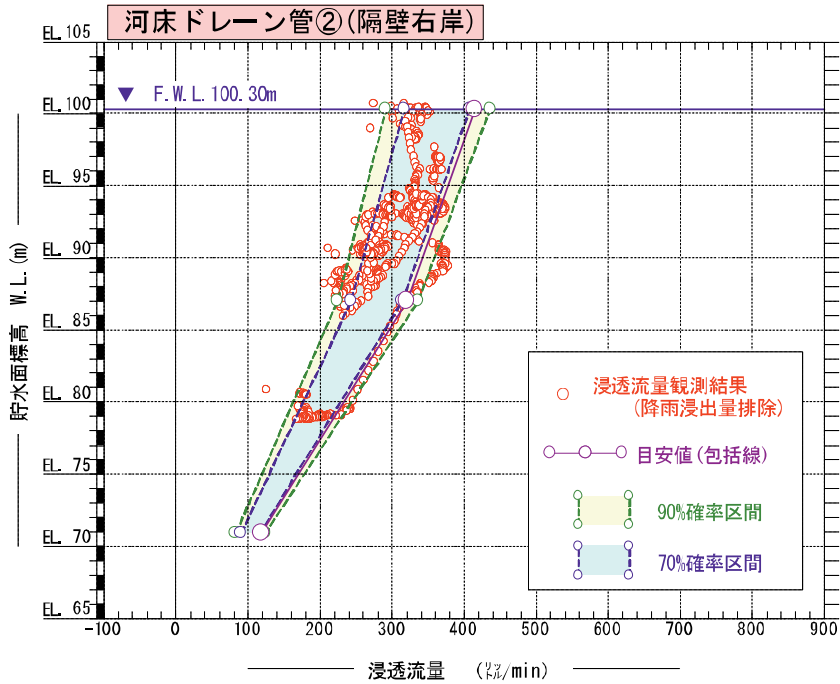
$$\delta = \frac{Q_e - Q_T}{Q_T} \times 100 (\%)$$

Q_e : 浸透流量観測結果(降雨浸透流量排除)
 Q_T : 貯水位によって算定した目安値(包括線)

すなわち、その貯水位条件における目安値(包括線)に対し、観測値の超過分はどの程度の割合なのか、もしくは、どの程度割合の不足分なのかについて、試験湛水実施期間中に得られた観測結果それぞれについて算定した。

本図中の下段のヒストグラムは、各観測結果のδのパラツキ程度を表したものである。

平均値 m 、および標準偏差 σ から【90%確率区間】、および【70%確率区間】を算定し、同ヒストグラム中に示した。また、上段の貯水位~浸透流量の相関図中にも、これら各確率区間で算定される流量の範囲を着色して示した。



(参考) ロックフィルダムにおける浸透量管理基準の検討事例紹介

図表番号	図表名称
46	今後の管理規定(浸透流量管理基準)の検討 浸透流量に関する管理基準範囲 検討結果

